

## 平成23年度 第6回新城市市政モニターアンケート調査結果

アンケート実施期間 平成24年2月1日（木）～2月15日（木）

回収率 93%（93人／100人中）

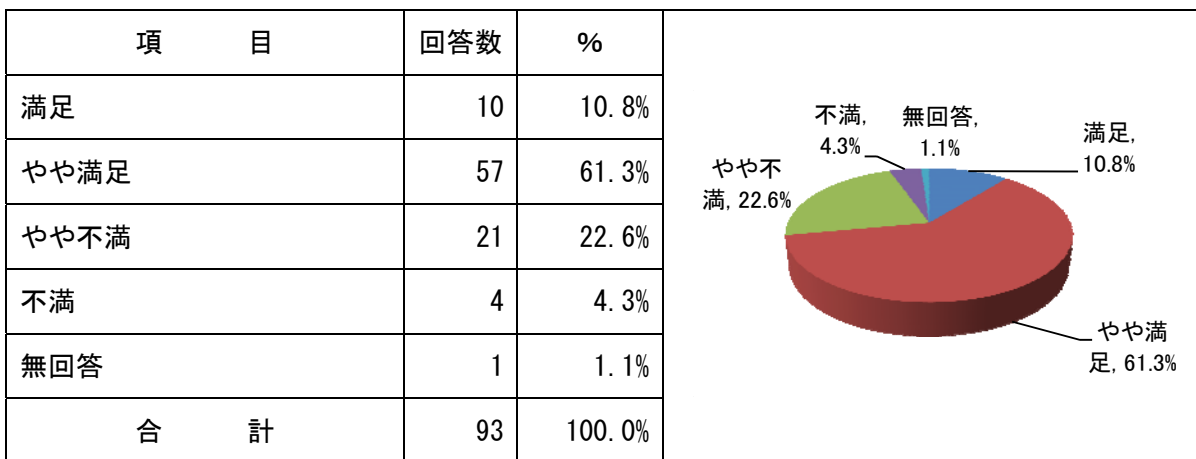
（%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。）

### テーマ1 公共サービスに対する満足度について

新城市では、第1次総合計画に基づき様々な施策を実施しています。市民の皆様のご意見をお伺いし、今後の市政運営に役立てるため公共サービスの満足度についてお伺いします。（公共サービス：市の行政サービスだけに限らず、民間の事業も含めた公共性のあるサービスと考えてください。）

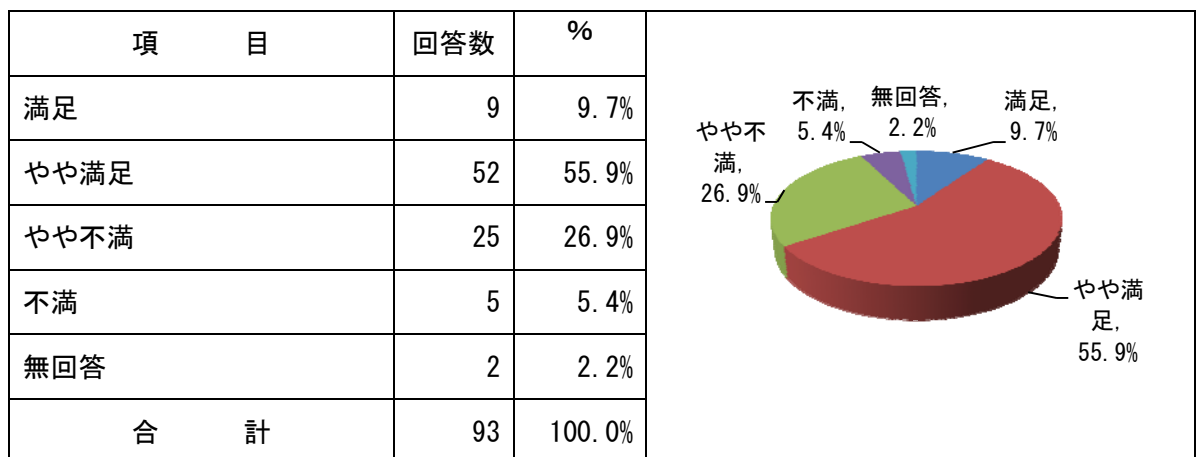
#### Q1 まちづくりの協働体制（1つ選択）

（自治基本条例研究、めざせ明日のまちづくり事業、地域自治区調査研究、男女共同参画への取組み など）



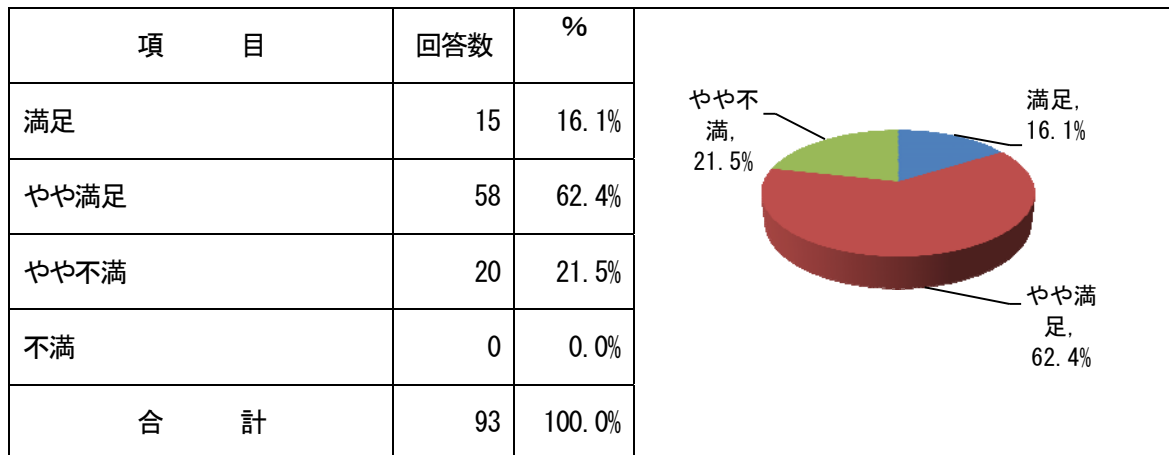
#### Q2 広域連携と交流（1つ選択）

（都市農村交流事業、交流居住の取組、小規模高齢化集落の支援、東三河市町村との連携 など）



Q3 国際交流への取組み（1つ選択）

（住民や生徒の海外派遣、友好都市との交流、地域内外国人とのふれあい活動、国際交流協会等への支援 など）

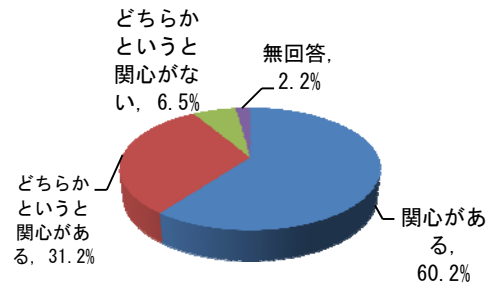


テーマ2 歯科保健事業について

市では「しんしろ健康づくり21計画」の推進のため歯周病予防対策をすすめています。小学生の40%、成人では80%以上の方が歯周病にかかっているとされています。

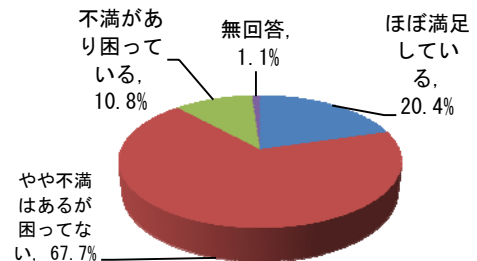
Q1 ご自身の歯の健康に関心がありますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
関心がある	56	60.2%
どちらかというに関心がある	29	31.2%
どちらかというに関心がない	6	6.5%
関心がない	0	0.0%
無回答	2	2.2%
合計	93	100.0%



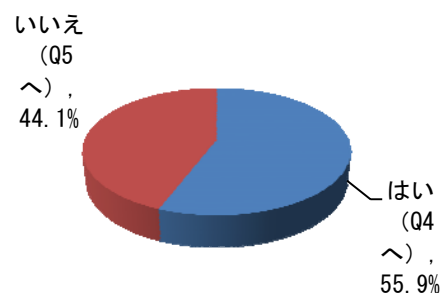
Q2 現在の歯や口の状況に満足していますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
ほぼ満足している	19	20.4%
やや不満はあるが困ってない	63	67.7%
不満があり困っている	10	10.8%
無回答	1	1.1%
合計	93	100.0%

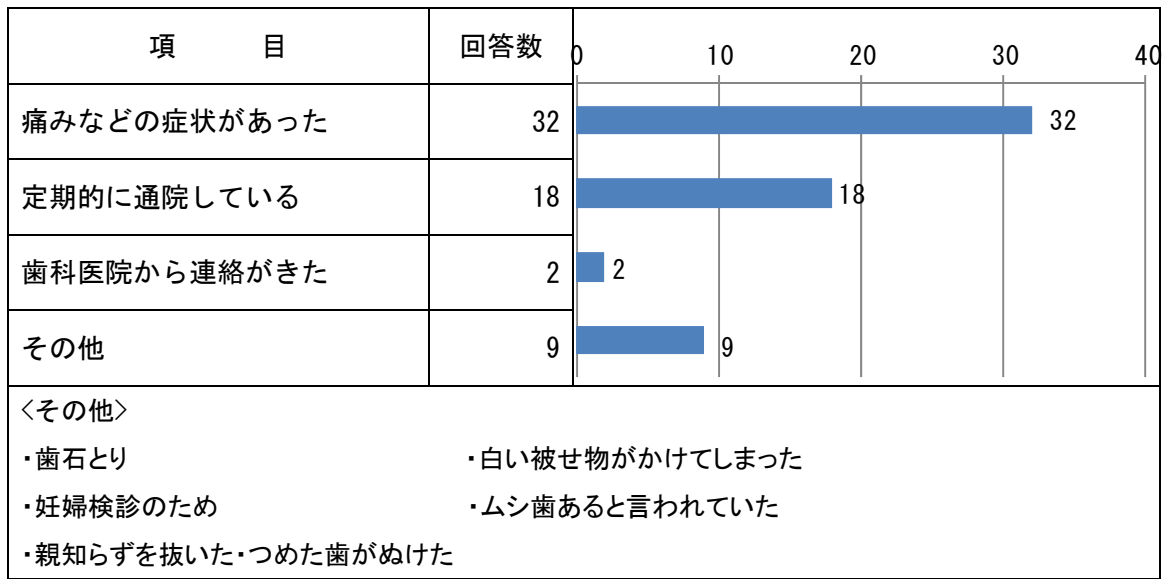


Q3 この1年間に歯科医院を受診しましたか。(1つ選択)

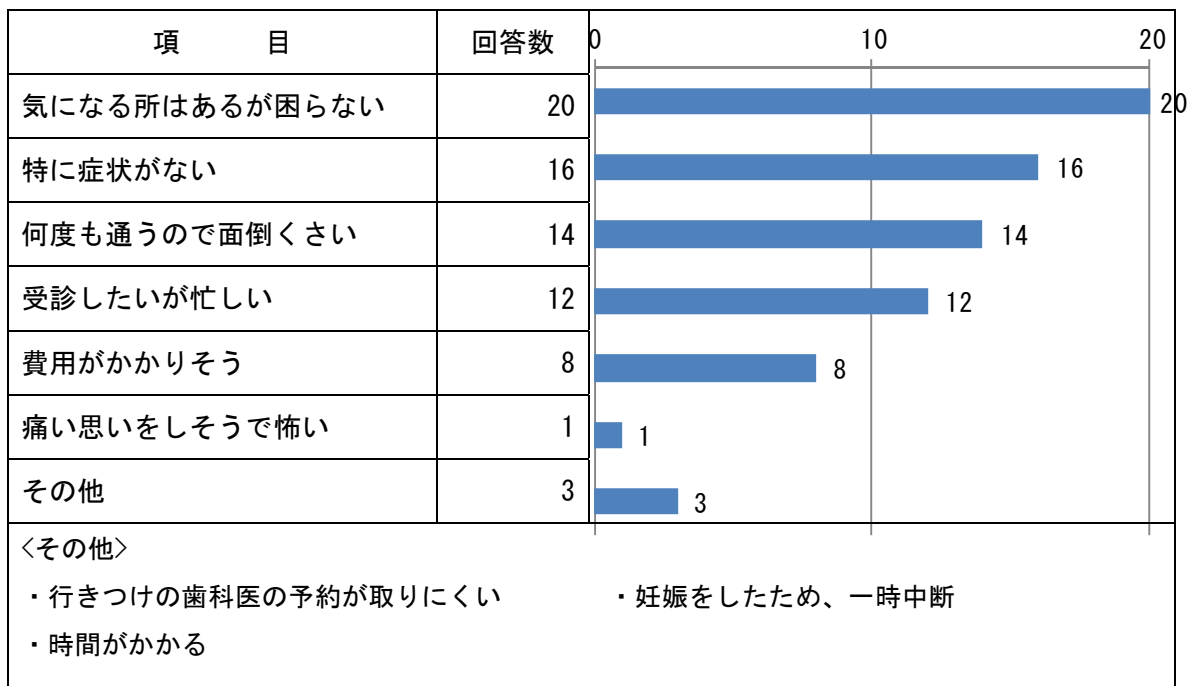
項目	回答数	%
はい (Q4へ)	52	55.9%
いいえ (Q5へ)	41	44.1%
合計	93	100.0%



Q4 どのような理由で受診しましたか。(いくつでも)

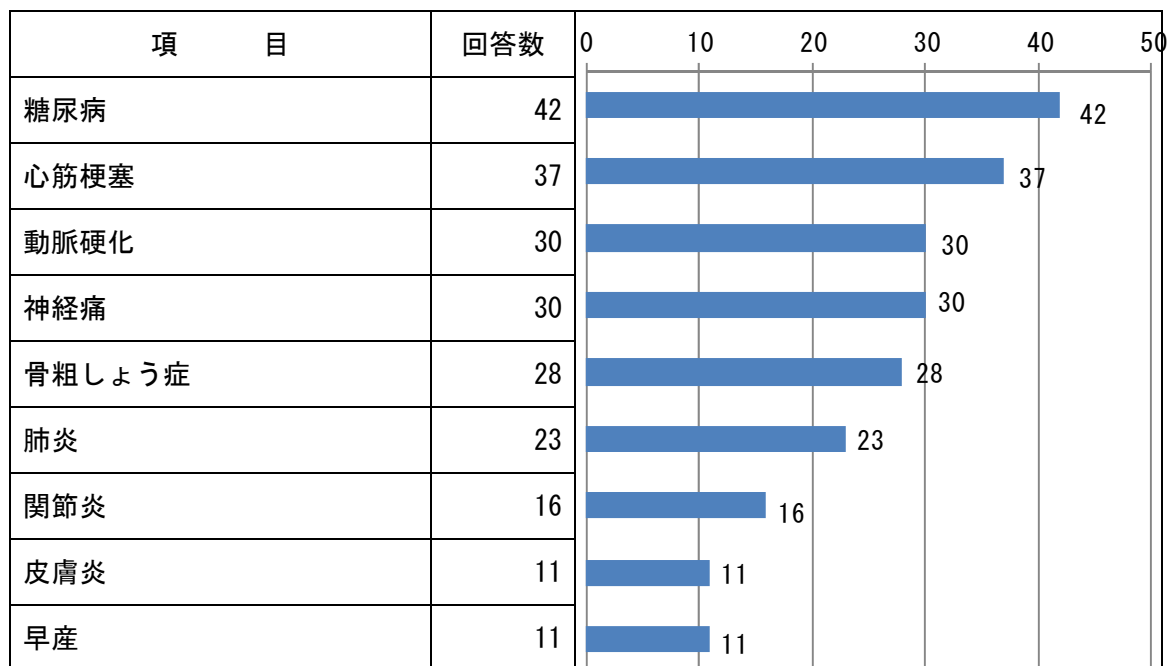


Q5 歯科医院へ受診しない理由は何ですか。(いくつでも)



Q6 皆さんにお聞きします。

歯周病によって悪化するという病気を選んでください。(いくつでも)



### テーマ3 自治基本条例について

前回に引き続き、延べ500人の意見を聞いてまとめた「市民のこぼによる新城市自治基本条例（たたき台）」で記述されている内容について、ご意見をお聞かせください。

今回は、「6 自治を創造する仕組み」「7 条例をよりよく活かすための（機能させる）仕組み」というテーマです。3つに分けて質問させていただきます。

「6 自治を創造する仕組み」に、全域のテーマとして「市民総会」、「住民投票」についてまとめました。

#### 【全域テーマ】

##### (1) 市民総会

・ 市長と議会は、市民の意見を聞く場となる市民総会を設置することを検討する。

##### (2) 住民投票

・ 市民全体に関わる重要な問題については、最終的な市民意思の確認のため住民投票を行う。ただし、住民投票にかける項目の整理・検証をする。

・ 住民投票を行う場合は、事前に十分な情報提供と議論を行う。

Q1 この「市民総会」、「住民投票」の記述について、あなたのご意見をお聞かせください。

(1)「市民総会」については非常に良い事だと思います。ただ内容はその場だけのものではなく最終的に結果が出るような総会にしてほしいです。(2)「住民投票」については、市民にとって良い事だと思います。ただ時間、人、経済面でのコストはかかると思うので、出来るだけ最小限になるといいと思います。

(1)「市民総会」は良いと思う。いろいろな世代の意見を聞いて欲しい。(2)「住民投票」を行う権利は平等にして欲しい。

(1)市民総会 意見を聞くだけで終わらないでほしい。聞いた意見をできるだけ生かせるようにしてもらえるとありがたいと思います。(2)住民投票について 市民の側から「住民投票をすべきだ」と発案して行われることもできるのでしょうか。

(1)市民総会 本来、市民の考え方や意見の聴取は市長や市議会議員の大きな責務の一つであり、それを一部放棄したかのように感じる。労働組合みたいだ。現実には、こんな大きな集会では、意見の聴取・集約が難しい。そこで、事務局が会議をスムーズに進行させるため、あらかじめ特定の人と打合せし、ストーリーを作成したりすると会議は形骸化し、次回から参加者は大幅に減り、会議は成り立たなくなる。次回から参加者募集に奔走する。事務局員が増えたりしたら最悪。

(1)市民総会→ぜひ設置してほしい。(2) 住民投票→住民に分かりやすく行なわれると参加する人が増えていいと思う。

(1)市民総会となると引いてしまう。(それが民意と間違いをしてしまう。)もっと小規模な集会なら本音が聞けるのでは。もっと対話を。(2)重大な問題のみに留めて。かかる費用は？議員の立場・仕事まで入り込まない。

(1)市民総会に議会、議員が積極的でないように見うけられる。

(1)市民総会について 意見を聞く場合は、議案を一つずつ小分けしていかないで、要望要求の場になりませんか？(2)住民投票について 住民投票は、市民側から要望するものであり、市として行う事には？です。

(1)市民総会に出られない人の意見もどう吸い上げていくか知りたい。(2)住民投票はどうやるのか分からない。

(1)市民総会の参加者をどの様に決定するのが難しいと考える。

(1)市民総会はどうせやるなら、敷居が高くなく市民が気軽に参加できる形が良いと思う。(2)住民投票は積極的に取り組んだ方が、市民も市政に対し興味を持つと思う。
(1)市民総会を検討する段階で実施の予定はあるのか？
(1)市民の意見を聞く場として市民総会は意義ある情報収集手段だと思う。その情報をいかに有効に活用していくか、その仕組みについても考え、市民にフィードバックしていただきたい。 (2)住民投票において、事前の情報提供は不可欠だと思われるが、情報の公平・公正性を保つことの難しさも感じる。
(1)”市民の意見”…誰の意見をもって”市民の意見”とするのか。どう集めるのか。どの集りでも見る同じ顔ぶれではない。市民の意見をどう聞いたらいいのか。(2)”市民の意見”…同上
(1)総会で多くの意見を出し合うのは良いと思います。(2)住民投票は市民それぞれの意見が取り入れやすいので大賛成です。
(1)市民総会の位置づけ、意見を聞く場で良いのかが疑問。(2)住民投票については良いと思います。
(2)「ただし、住民投票にかかる項目の整理・検証をする」の記述はなくても良いのではないかな。当然の事だと思う。
(2)住民投票とは？－住民の意見ではないか。(1)市民総会一どのように考えているか分からない。
(2)住民投票に賛成。全員参加出来る。
(2)住民投票について、書かれていることがその通りだと思います。十分な説明がなく、投票の場を設けても分からず、適当に行かなくなってしまうと思うからです。
(2)住民投票の際には、対象の方が理解できるように十分情報を与え、主体的に参加できるようになることが大切だと思います。
(2)住民投票は、市民が安易に行ける場所に多々設けるのか？それとも、わざわざ足を遠くまで運んだりする文化会館とかの広い場所でやるのか？
(2)住民投票は市民意思の確認の為、必要だと思うが十分な情報提供が必要だと思う。
(2)住民投票はとても良いことだと思うが、(1)市民総会については、市民の意見を聞く場が一部のへだたった意見の場となってしまうように配慮していただきたい。(例えば、夜に実施という、子育て真っ最中のママさん方は、出席がムズカシイ。)
(2)住民投票は良い方法だと思います。自分が選んだ議員さんが必ずしも同じ意見を言っているとは限らないから…。
(2)住民投票を行う事は賛成ですが、経費がかかりますので少々考えます。住民の意見を聞くにはもっと他の方法…(例えば、昔、行っていた警察官の家庭訪問(調査)を行って色々意見を伺うのも一つの手)を検討していただきたい(費用の無駄使いのないよう!!)
(2)住民投票を行う際には、誰でも分かりやすいように説明や内容の工夫をしてほしいです。
(2)住民投票を行うとなると多額のお金もかかってくると思いますので、市民総会の場で広く市民の声を聞き、検討するのが望ましいと思います。
(2)住民投票を行う場合、十分(充分)な説明や情報提供と議論をというのは、大変重要な事柄だと考えます。
(2)の住民投票の思考は良い事と思います。
(2)住民投票のほうがよいと思う。 ネットで投票できるようにしてほしい！
「6 自治を創造する仕組み」は、この条例の最も重要な部分であり、出発点であると思う。しかし、この「市民総会」と「住民投票」の二つだけで創造的独創的な条例案が作成できるでしょうか？ また、500人もの意見を求め、さらに私たちにまで意見を求める、この体制では独創性のある条例案などは、どこかで落とされてしまうと思います。
「検討する」だけでは曖昧で信用できる表現とは思えません
いいと思います。(13人)
意見を聞いたら一つ一つ誠意をもって検討してほしい。

<p>今や全世界の各国の財政は借金だらけの様子です。日本では政治の民意がなかなか反映されず、あげくのはてには新党の乱立の程を示す程になっています。憲法にもあるように主権在民です。どうか市民の意見と市長、議員らの民意の吸収力をそこなわない様に自治をまかされる様に日々努力して、なる程新城だと思える様な形に総会や説明会を開催して欲しいと思います。</p>
<p>記述についてではありませんが、市民総会について。総会を開く場所がないと思う。この様な事を記述する必要はない。</p>
<p>このような市民目線の市政が行なわれるようになった事だけでも良いことだと思います。住民投票は、難しい問題もあろうかと思いますが、是非とも実施してください。</p>
<p>自治基本条例を市民が本当に知っているのか、本当に新城で必要なのか、今一つ分かりかねます。市民総会を行なっても、一部の市民のみの出席ではないでしょうか。</p>
<p>市長と議会にこの問題の市民の声をもっとこまかく説明してほしいです。(自治の問題なぜ必要か又市民の生活はどの様に変わっていくのか)もっと多くの人に解る様説明してほしいです。決定するには、住民投票を一番に考えて説明を進めてほしいです。</p>
<p>市民総会 住民投票 憲法改正 原発反対のときはやる。</p>
<p>市民総会、住民投票も、一部の人がしか参加しないか不安はあるが、市民に参加のよびかけをし、参加する人が多ければとても良い取りくみだと思う。</p>
<p>住民投票とは？どのような住民が投票できるのか？</p>
<p>市民の意見を聞く場所は、なかなかないのでいいと思います。自由に入ることが出来ると、市長も議員も近く感じる事が出来るかな？</p>
<p>市民の意思を大切にしてくれるのは良い事だと思います。</p>
<p>市民の代表的立場が市会議員であることもあり、市会議員に任せるほうがいい。そのためにも市会議員それぞれの考えをオープンに分かるようにする。</p>
<p>住民が参加しやすい形をとってもらえればよいと思う。</p>
<p>上記内容で良いと思う。</p>
<p>ぜひ前進させてください。</p>
<p>その通りだと思います。</p>
<p>地域の住民が直接政治にかかわっていると実感できるのが住民投票であると思います。市民にとって身近な問題は、議会での議論はもちろんですが、最終決定を住民投票でとすれば市政への関心が深まると思います。回数を重ねるごとに関心がさらに高まり、市長選や市議選の投票率も上がるのではないかと思います。</p>
<p>地区ごとに(小学校などで)総会してもらえば参加もできますが、新城市内だと遠くなる方は(作手・鳳来等)参加される人が少なくなると思う。</p>
<p>中学生や高校生の意見を聞く場などがあり良いと思う(私も高校生の時、代表で参加)。学校単位で行えばもっと意見が聞けると思う。</p>
<p>当然のことです。</p>
<p>投票には時間もお金もかかるので、「項目の整理・検証をする」は必要だと思う。</p>
<p>特にありません。(4人)</p>
<p>どちらも条例に書いてなくてもやればよいだけ。(1)「市長と議会は検討する。」こんなの条例ではないでしょ？ 本当にいらない自治基本条例。やめてほしい。</p>
<p>とても良い事だと思います。が現実的にどうか・・・と思います。</p>
<p>どのような状態を「十分な情報提供」というのかがわからない。また、「議論」は誰がするのもわからない。</p>
<p>内容難しいです。小さな区でへき地、地域の声など届くにはどうしたらいいのでしょうか。</p>
<p>なかなか出かけて行くということは難しいので、家庭にいてできるものと考えて欲しい。住民投票などは郵便物などでできるとよい。</p>
<p>問題ないと思う。</p>



やはり直接意見を聞いてもらうのが素晴らしいと思いますが、前にプレ市民総会に参加した時に議員さんが全員参加でなかったり、行政の部長さんたちの表情が暗かったというか市長がいるので発言しにくそうでした。改善点は条例制定後の検証などで良い方向へ変更すればいいと思います。
より多くの人の意見が反映されるように、投票場所への交通手段などを再検討してはどうか。今の投票場所では足がなくて困っている人もいるように思う。
理想的な記述だと思います。実行できるといいですが…
記述のように、出来ればいいと思う
検討する、議論することを条例で決めるのでしょうか？そこらへんのところが私には理解できないところなのですが。設定できるのはいったいつになるのか、わかりかねます。検討した結果、設置しないという結論になる可能性がある、という意味でしょうか？
参加し易い環境を整えて下さい。
仕組みを機能させるためにも、主体となる住民(市民)の積極的な参加が必要不可欠な条件であると思います。関心を持つ、当事者意識を持って考える、行動する、そんな方向に繋がって行けるとうまく進むのではないですか。
自治基本条例…委員にして頂いているのに、最近忙しくて行けてないのと同時に、会合の案内や会議の進み具合も全く来ていないのでよくわかりません。市民ではなく、一部の市民の基本条例なのかなあ！？ 市民総会…検討するだと、やらずして終わってしまう可能性が多いと考えます。 住民投票…市民の意見を聞くのに大変良い取り組みだと思います。
住民投票には多額の費用がかかると思われる。各地域での意見を集約し市民総会等で整理・検証すれば良いと思う。
設置には賛成ですが、市民の多くが参加できる会場や方法に少し気がかりです。住民投票の実施は、誰が言い出すのでしょうか？市長なのか市民なのでしょうか？何が、「市民全体に関わる重要な問題」なのでしょう？
他の市町村では前例があると思います。そのためとても良いと思います。但し、その中で反省すべき点を修正したら良いと思います。

個別テーマとして「市民討議会」、地域別テーマとして「地域自治組織」を次のようにまとめました。

【個別テーマ】

(3) 市民討議会

- ・ 無作為抽出で選ばれた市民は、まちの課題について議論し、市長にその解決策を提案する。市長はその提案を十分検討した上で最大限尊重する。
- ・ 身近な問題を議論するには大変有意義な手法であり、参加者の年齢や性別等のバランスに配慮した市民討議会を制度化する。
- ・ テーマによっては無作為にこだわらず参加者を募ることができる。
- ・ ふだん公的な場で意見を言わない人が、発言することができるしくみとする。

【地域別テーマ】

(4) 地域自治組織

- ・ 地域の課題は地域で解決する体制をつくる。
- ・ それぞれの地域は互いに異なっていることを認めることが大事である。
- ・ 行政の仕事の仕分けをして自治組織に財源・権限を移すよう努める。
- ・ 行政区の歴史的成り立ちとその実績を踏まえ、その重要性和抱える課題をしっかりと認識する。

Q2 この「市民討議会」、「地域自治組織」の記述について、あなたのご意見をお聞かせください。

(3)「市民討議会」について良いと思うが、どのような内容についてはどのような形式をとるのか、議論が必要になると思います。(4)「地域自治組織」について、必要だと思います。その中で全体を把握し、他地域の情報を持っている人、解決する判断をいくつか持っている人に入って頂き、円滑に解決出来るような支援も必要だと思います。

(3)「無作為抽出で選ばれた市民」という点で、仕事などの都合上で参加できない市民が多かった場合、討議会は成立するのか？

(3)現市長は、どのような意見も聞く耳をお持ちの方ですから安心して発言できると思います。  
【地域別テーマ】まず、国に働きかけて財源・権限の委譲を！

(3)項で職種を加算するとさらにバランスが良くなると思います。

(3)参加者の年齢や性別等のバランスは、とても重要だと思います。様々な意見が出た方が、いろんなアイデアが出ると思うので。

(3)市長に解決策を提案できる人が、そう多く一般市民にいたとは思いませんか？(4)大変良いことだと思う。

(3)市民討議会 無作為抽出が問題。メンバーによっては、効果が上がらない。【地域別テーマ】地域・権限委譲は良いことですが、そこのトップ(総代、区長等)の仕事が増える。時として、議員以上の仕事もあるのでは。議員と協働、体制は？

(3)市民討議会というのは、アイデアとしてはもっともですが、突然無作為に選ばれた市民が喜んで参加するとは思えないです。その上、意見などは出せないと思います。(4)地域自治組織は誰が運営するのか？何を仕事としてやるのかを具体的にしてから話だと思います。

(3)市民討議会にあってもアンケート式なら参加する方もいるでしょうが、会場に出向くようすと現実には参加するぐらいいるでしょうか？やはり近場の方にかぎられてしまうのではないのでしょうか？

(3)市民討議会にしても参加する人は「限られた人」だけになってしまう。ふだん公的な場で意見を言わない人は機会がないからではなく、あえて自分が言わなくても思っている人がほとんどだと思う。(4)最終的には地域に権限もついてこないと思うが…。

<p>(3)市民討議会について 無作為なのか無作為じゃないのかどっち？ カッコつけて裁判員制度みたい書いてあるが、強制なのか、任意なのか。仕事の時、など様々な問題があるし、しっかりしたシステムを作る必要があるができるのか？ (4)地域自治組織について 2番目は意味がわからない。行政の仕事を自治組織に移したら、行政は小さくなるのか？ どの程度の財源と権限を移すのか分からない。</p>
<p>(3)市民討議会について ・無作為で選ばれた人が、その課題について、何も知らなかったり、わからなかったりした時はどうするのですか？ ・テーマによって参加者をつるのは良いことだと思います。(4)地域自治区について ・地域とは、どの位の規模を言うのでしょうか？ ・個人に(例えば、区長さんとか)負担がかかたりしないのでしょうか？ ・地域による違いを認め合うのは良い事だと思います。</p>
<p>(3)市民討議会について 明治の新政府が「広く会議をおこし、萬機公論に決すべし…」の誓文を交付したにも関わらず、その後の日本は、無謀な戦争に突入してしまったりしている。この討議会も無駄ではなからうが、私たちには会議・討議が風土化されておらず、有意義な手法とは思えない。市長が諮問機関を設置し、答申させれば対応できるのではなからうか。(4)地域自治区について 地域の課題は、地域で解決するなら市の体制、職員は大方不用になると思う。また予算配分も、各地域で競合させて決定することになると、このことがその地域間の根深い対立の原因となり、広域行政やまとまりが難しくなると思う(戦時中の[供出米の地域配分]をつい最近まで怨念を持っていた人がいました。)</p>
<p>(3)市民討議会は、とても良い取り組みだと思う。無作為抽出で選ばれた市民、参加希望者、いろんな意見を聞きたい制度だと思います。</p>
<p>(3)市民討議会は無作為抽出で良いのだろうか？</p>
<p>(3)市民討議会は良いと思う。各地区の行事などに参加し、みんなの集まっているところに行けば気軽に討議会は行えると思う。</p>
<p>(3)無作為抽出法については疑問を感じる。裁判員制度と同じような問題点も連想してしまう。一方的な決定方法にならない配慮が必要ではないかと思う。(4)それぞれの地域は互いに異なっていると同時に、他の地域の現状も把握して、同調することも大切だと思うので、個々が孤立しないよう統一するものの確認意識を維持させておきたい。</p>
<p>(3)市民検討会…とても良い機会だと思う。 (4)地域自治組織…地域の実情に合わせた事業が出来そうで良い。</p>
<p>(3)市民討議会は理解できるし、すでに実施しているが、4の地域自治組織は構成するメンバーの選択が非常に難しくなるのではないかと思います。</p>
<p>(4)「地域の課題は地域で解決する体制をつくる」とありますが、地域だけでは解決できない問題もたくさんあると思います。さまざまな角度からみれる第三者の意見を取り入れたり、評価できる人も必要だと思います。</p>
<p>(4)地域自治組織 財源・権限の移譲は賛成である。配分は、歴史的成り立ちとか課題、さらには互いに異なっているなどのような抽象的なことはやめて、人口・実績など現実の納得のいく要素で配分する必要がある。配分だけ討論し、すべてを地域に移譲したほうが良い。(3)市民討議会 無作為抽出…抽出された人のうち、参加する割合を何%とみているか？ まちの課題について議論…課題の事実・情報を抽出された人が会議の前に分かっているか？ 無作為にこだわらず募る…結局集まらず市や外郭団体、関連者の集会になってしまうのでは。発言できる仕組み…最後は声の大きい人、発言に慣れた人が</p>
<p>【個別テーマ】については、記述のとおりで良い。【地域別テーマ】については、現在の案として出されている地域については、大きすぎて課題がしぼりきれないので何とかしてほしい。</p>
<p>あまり行き過ぎてしまうと、「やらされてる感じ」が強くなってしまわないかと思いますが…？</p>
<p>いいんではないかと思う。</p>
<p>今以上の事を望みすぎるのではないのでしょうか。現在のやり方で十分。少しずつ改善していければ。</p>
<p>色々な年代の人の意見を聞ける事は、市にとって良いことだとも思います。</p>

多くの市民を選び話し合いせよ。1.原発のこと すぐやってほしい。2.市役所の建設。これも話し合うべし。
おおむね賛成です。
各年代の参加はとても良いと思う。みんなの興味のもてるテーマについて話し合っ欲しい。
議員は地域の代表として、地域の意見を一番知っている。そのために各地域から地域の代表として市議会に出ているのではないのでしょうか。まずは議員が地域のためにがんばってほしいと思います。
記述はないが、実行出来る様に道を造る必要性？
議論を公開公表する。責任を持った発言に努める。少ない発言を尊重する。
具体性に欠けていると思います。選ばれた市民は一体何人くらいなんですか？ 町の課題とは個人的なことでしょうか、地域で困っていることでしょうか、将来どうしていこうかということでしょうか。解決策とあるので、困っていることをなんとかしてください、という議論をするのでしょうか。地域の課題、他の地域との連帯を図りたいときにその地域だけで解決することはできないと思うのですが。
個人テーマの市民討議会について、“無作為抽出で選ぶ”とあるが、選ばれた市民はどのように参加するのですか？意見が言いやすい場にして欲しいですね。
このアンケートでも市民討議会でも言えることですが、私は無作為抽出で選ばれましたが、自分の能力以上のことを問われると辞退しておけばよかった・・・と思います。市政には興味や関心はありますが、参加するのにためらう方がいると思います。
この通りでいいと思う。
参加者の年齢や性別等のバランスに配慮することは大切だと思いました。
賛成です。
市民討議会、地域自治組織等、上記の件を実行出来れば良いまちづくりになると思います。
上記内容で良いと思う。
新都市にはゴミのリサイクルとして毎月1回実施される日が地区によって決められています。その時間を利用して市民討議会を実施すれば、少しでも集客力もアップし、人が集まる絶好なチャンスだと思うのだがいかなるものでしょうか。
総会より討議会の方がより深く話し合いができると思うので、ぜひやってほしいです。
それぞれの地域が自分たちの地域のことに責任を持てるようになると思う。
それぞれの地域にあった解決策を考えていくことが大切だと思う。
地域自治組織の検討する必要だと思います。
地域の課題は地域によってちがうので、地域で解決する体制をつくる事が望ましいと思う。
地域をそのように分けるのか分からない。
中学生の作文から「イスのある町」が実行されたように老若男女どこからいい案がでるか分からないので参加を呼びかけることはいいと思う。
テーマによっては無作為～ふだん公的な～とても良いことだと思います。発言しやすい場にしてほしいです。新城駅、野田駅の自転車置き場の整備増設をお願いしたいです。
特にありません。(4人)
なかなか、思っても公の場では発言できない人もいるので、難しいが、発言の機会があるのはいいと思う。地域自治組織があるが、きめられた事と費用の回収しにくく、ここ何年も、一度も話し合いなどが無い組織もある事を知ってほしい。
ふだん公的な～これは良いですね。貴重な意見が出てくると良いと思います。
普段公的な場で一しくみとする。・・・どのようにできるのか。このようなしくみはとても良いですが、個人的に案が浮かばないので聞いてみたい。・地域の課題は地域で。大賛成ですが、そのためには、横のつながりが必衰ですね。自分の持ち場、専門性を活かしつつ、それぞれが連携する意識を育てていける環境にしたいですね。
まとめは良いと思う。具体的な事(テーマ)がないと意見はしづらい。
無作為→具体的な表現を望む

無作為抽出すると普段意見を言わない人の意見が聞けるわけですが、私のように何の意見も持たない人もいて、あまり意味がないという事にもなりかねないと思います。地域の独自の個性が出せるといいと思います。
無作為抽出で選ばれて意見を言えといわれても、興味がなかったり知識がなかったりして困る。いろいろな世代から意見がききたいのだと思うが、できるだけ意見をいいたい人ややる気のある人を選んでほしい。
無作為抽出では高齢者なども含まれる可能性もあり適切とは思えない。
無作為抽出にこだわらず、参加者を募るのも大事なことだと思います。
無作為抽出はとても良い事だと思う。地域だけで解決出来ない事などは市からのアドバイスも必要になると思う。
無作為抽出はやめてほしい。
無作為でなく、参加したい人を集めて、勉強会？(検討)にした方が話し合いがスムーズに出来るのではないのでしょうか。発言できない人は参加しても言えないと思います。
無作為に選ばれても意見を持っていない場合、発言を求められても困るかな。
むずかしすぎて分からない。
もう少し簡単で分かりやすい言葉にして欲しい。性別、年齢をバランスよく、意見を聞いてもらえると、かたよりがなくて良いと思う。
もっと小さな所まで足を運んでほしいです。多くの人の賛成がえられるまで時間をかけて進めてほしいです。
よいと思う。(5人)
良いと思います。「まちの話題」「テーマ」が具体的ににならないと、考えにくいのですが、それに対応できる討議のしぐみがあればよいと思います。
よくまとめられていると思います。
若い世代の意見もこれからの市政にとって大事になっていくので、意見を聞く機会をどんどん設けてほしい。
一般的には市民が公的な場で発言する機会は殆んど無いと思います。討議会では誰もが自由に発言できる環境・雰囲気づくりが必要。地域自治組織も誰もが参加しやすい環境・雰囲気づくりが必要、派閥で推進する事は危険。
根底に地域エゴとか、当面先ず自分達が優位であればといった目論見があつたり、また発言力のある人の意見が通りやすかったりといった運用面では大変難しい内容を含んでいると思いますが、文章で整頓された表現されると「こんな物かな」とも思えるし「こう有って欲しい」とも思えます。
市民総会と市民討議会の内容の区分けがよく分かりません。まちの課題と言っても、幅が広くて議論は大丈夫でしょうか？鳥獣被害など、多数の地域に関わることの解決は、どうするのでしょうか？職員のバックアップ体制は？
住んでいる地区などで、状況は変わると思います。子供を中心とした住みやすい(育てる)環境を第一に考えないと、少子高齢化がどんどん進みます。あと、企業誘致が出来ればいいのですが・・・。
地域への財源は何を根拠(人口・面積等)に配分するのか。
地域自治組織は大切だと思う、順番でやる組長会議などとは別に各世代から選ばれたもしくは積極的に前向きに参加したい人を中心に街中に広まれば活気が出て参加者も増え市も繁栄するのでは・・
無作為で選ばれても参加するのが大変な方も見えると思います。
裁判員制度のように拘束力は無いので、報酬や時間など十分な検討が必要だと思います。
無作為に抽出するのは良いですが、地域間の温度差が出ないようにするべきだと思います
無作為抽出の市民が町の課題に対して議論をして、市長に解決策が提案できるのだろうかとか疑問に思う。市民が提案をするのも大事だが、市長が市民からの提案に対してきちんと回答をして、提案に対して、どの部分を採用して、どの部分を採用しなかったのかをキチンと説明することのほうが大事だと思う。

「7 条例をよりよく活かすための（機能させる）仕組み」を次のようにまとめました。

(1) 基本的方針

- ・ 最上位の条例として位置づける。

(2) 見直し

- ・ 常に見直すことが必要である。
- ・ 定期的な評価・見直しは1年を原則とする。また市民から提案あった場合は、適宜検証する。

(3) 知り・知らせる・チェック（実効性の検証）

- ・ 市民に周知する方策を講ずる。
- ・ 市民がお互いにこの条例を知り・知らせる活動をする。
- ・ 条例が守られているか、定期的にチェックする制度を設ける。
- ・ 誰がどのような方法で評価するか検討する。

Q3 この「条例をよりよく活かすための仕組み」の記述について、あなたのご意見をお聞かせください。

(1)(2)は良いですが、知り・知らせるについて、誰でも理解できるような言葉で知らしめて下さい。
(1)基本的方針について 投票で選出された議員で構成されている議会を最上位とし、この条例は議会の承認を得て実施すべきだと思う。(2)見直しについて 条例だけでなく、行政全般を常に見直し改善が実施されれば明るい行政になると思う。(3)実効性の検証について「選挙で選出された」「最高責任者」である市長が、評価検証すべきだと思います。そしてその判定、評価した結果を市民が市長選挙で表明すればよいと思います。
(1)最上位の条例と位置づけながら(2)常に見直す必要があるというのは矛盾していないか？疑問である。
(2)常に見直すことは大切だと思います。どんな変化が起きるかわかりませんから。市民からの提案で検証しなおすのも良い事だと思います。(3)条例が守られていなかった時は、どうなるのでしょうか？チェックの制度によって、見はり合いになったり、足をひっぱり合うようなことにならないと良いですが……。
(3)条例が守られているか～→これは大切な事だと思う。
(3)まずはここだと思います。広報、ホームページ、防災無線の放送、回覧などで身近な条例から数をしばって知らせる。周知が広がってから、実際の条例に基づいた動きがはじまるものと思います。
(3)を徹底してほしい。
”仕組み”=”どのように”が大切だと思います。ここには、方向性や思いはあるが、”どのように”が具体的ではないように感じます。誰が見ても、「なるほど、そうやるのか」と分かるものだと広がるのではないのでしょうか。
「(3)知り・知らせる・チェック」の項目に関して、具体性がないように感じますが、内容としては良いと思います。
「知らせる」事がまず課題となると思う。
1年ごとに見直すのはとても良いと思う。良いとこ・良くなかったこと、必ず見直し、実行してもらいたい。より良いまちになって、みんなが住み良いまちづくりをがんばってほしい。
1年で見直しは少し早いかもしれないので、1年半くらいは時間を作った方が良いと思う。
PDCAをしっかりと回すことが重要と考えています。そのため良い内容と考えます。
いいと思います。

<p>以前国の財務大臣がめいてい記者会見で職を失った。又スケートの選手が酒気おびでスクーターを運転してつかまった。タレントの一人も公園で裸になって迷惑をかけた。これらの事例ではっきりしている事は誰か止める人はいなかったものかと思う。悪を未然に防止する気持ち、これは人がもっている最大の武器だと思う。それは遂行の段階でチェックする機能の欠落で、それを補充する事が大事ではないかと思う。又、大手企業で財務が粉飾されているのを見のがされていたり、横領や脱税で告訴される事件もたびたび起こる。これも普段のチェックの不足だと思う。どうか不良を起こさせないためにも、このルールはしっかり定めてもらいたと思います。</p>
<p>いろんな地域、組織から良い意見、提案等あった場合、その実現、順位等問題が出るのではないか。地域対抗が激化するのではないか。また、できる区長とそうでない区長の温度差が歴然とする。市議員の仕事役割？</p>
<p>上記述は良い仕組みと思います。</p>
<p>ウェブ・防災無線の活用により、まずは条例について市民に周知徹底を図る。市内行事は市民に積極的に声掛け参加を促す事により市民の住民意識を高める。市民一人ひとりの意識が高まれば条例も自然とよりよく活かされるのではないのでしょうか！</p>
<p>管理サークル P・D・C・A まで入るとさらに良いのでは。</p>
<p>議員の質の向上が重要である。</p>
<p>記述のとおりで良い。</p>
<p>記述はどの様にも書ける。具体的な実行性が必要ではないか。</p>
<p>広報しんしろほのか、ティーズ番組いいじゃん新城で十分と思います。</p>
<p>声の大きい人に引きずられない考えを。</p>
<p>言葉がむずかしすぎていま一つ意見ができない。</p>
<p>この仕組みは、そのままでもいいと思います。</p>
<p>この条例、市民の方、どのくらい理解されているか不安なんですけど・・・。</p>
<p>この通りに行っていけるといい。</p>
<p>こんな物を毎年見直していたら、それだけで1年終わってしまう。とにかく、勇気をもってこの条例を作るのをやめてほしい。</p>
<p>最上位の条例というのは？よくわかりません。</p>
<p>最上位の条例とは？→はっきりわからない。・誰がどのように・・・→明確に</p>
<p>賛成です。(2人)</p>
<p>実効性の検証(3)を実行する。</p>
<p>市民から提案があった場合とか、市民がお互いにこの条例を知るとか、定期的にチェック、評価ということが本当にできるだろうか。絵に描いた餅の様な気がする。</p>
<p>市民からの提案にすぐ検討できるのか？</p>
<p>市民に周知する方法どのようになるかが重要かと思います。条例を制定しても、市民が知らなかったら意味が無くなってしまいますので。</p>
<p>市民一人ひとりが条例をよく知って、その気になる事が必要です。一部の人と市長だけがその気になっても、機能する事はあり得ません。大字の総会とか各組の集りでも条例の話など聞いた事ありません。</p>
<p>周知することは非常に難しい事だと思いますが、上記内容をくり返し行う事で少しずつ理解されていくと思います。</p>
<p>上記文で異議はありません。</p>
<p>条例 まとめた内容が理解できない。最終的には、「何もやらない」というように読める。延べ500人の意見を聞いてまとめたと記載されているが、まったく条例の「仕組み」になっていない。</p>
<p>条例ができてからが大切だと思います。</p>
<p>条例について 作るとき、実施時、実施後、市民が話し合う。老人も出席させてほしい。</p>
<p>条例をより市民に知らせることから始めないといけない。</p>
<p>職員がよく考えて、仕組みはつくればよいのでは？</p>
<p>知り、知らせるということを重点を置いて欲しい。</p>



少しわかりづらい。
全体として、仕組みの部分がよく見えてこない。図式化するなど、一般市民にもより分かりやすくしていただけるとよいと思う。
その通り！！
たいへん良いと思う、まずは積極的にやってみて改善点の検討をすればよいのではないのでしょうか？
誰がどのような方法で評価するのかというのを決めるのが、大切だと思いました。
チェックした内容や検討した内容を市民誰もが確認できるようにするのを忘れないでほしいです。そしてどのように次に生かしていくのか、説明も必要だと思われる。
チェック者が一番必要である。
常に見直す事が必要であると思う。若い人たちの意見を取り入れて、常に定期的に見直していく事が大切だと思う。
当然のことです。
漠然としていてよくわかりません。
評価・見直しは必要であると思う。
まずは、条例を市民全員に伝える事が大事だと思う。条例を知らなければ提案もできないし、評価もできない。
まだまだ確実な仕組みとは言えない。
見直しながらより良い方向へとつなげていくことが特に大事なことだと思います。
見直しは大事だと思う。「改善」です。
見直しも大事だが、10人10色であり、最初にじっくり決めたことを実行するためにも「見直し」の項目も不必要。
見直しを一番にすすめてほしい。一人の考え方は変わっていくものだから、もっと時間をかけて進めてほしいです。
見直しをすることは手間がかかり大変と思いますが、条例を活かすために是非実施してほしいです。
見直すこと、振り返って考えることは大事だと思います。
皆さんが本当にしっかり考えを持って、実行出来ればの話だと思います。
良いと思います。(5人)
良いと思います。※自治基本条例のことを考えると、一般市民の役割や責任が大きくなって、重荷な部分もあるような気がします。”「みんな」がつくる「まち」というのは大事な考えで賛成なのですが、リーダー、指導者というのはどうしても必要です。考え方は千差万別。話し合いや討議によって、市民の気持ちが落ち着くことはあるかもしれませんが、先見の目を持った方による理論と説明によって、納得することもあるのでは。
よいと思います。市民が常に周知し、何かあれば見直しができる、誰でも意見が言えるなら問題ないと思います。
よいと思う。市民に基本条例が浸透するとよいと思う。
よくわからない。(2人)
よりスムーズに進んでいくと思います。
最上位の条例でありながら、市民の声を多く聞き入れることを前提としているので、うまく機能するのだろうかと感じてしまう。 船頭多くして山をのぼらなければよいのですが…
仕組み、決め事に欠かすことが出来ないのが「チェックと見直し」です。原則論から更に具体的に、「いつ、誰が、どのように」まで盛り込んではどうでしょうか。
市民と条例。。あまり関係ないように感じて生活しているのがほとんどだと思うので、まず知らせる活動ができればいいと思う
市民全員に周知する方策を十分に講ずることが重要だと思います。知的障がい者でも理解できるような説明が必要だと思います。
条例を市民に幅広く知らせる様に、学校や行事などに積極的参加をしてもらえる様に、PRす



る。地区運動会や保育園や小学校の運動会に市職員のボランティア参加などでPRする時間を設けるなど・・・

誰がどのような方法で評価するのか、がもっとも重要だと思うのですが。それも検討課題ですか。今回のアンケートは全体像がわかりずらかったです。条例をつくることが目的化している感じがします。真の条例の目指すこと、そして、実行できる内容にしていきたい。

地域によって年一回の総会が催される。市民に周知するには、その場を活用しPCDAを進めてはどうかと思う。